

2026年1月30日

各 位

会社名 株式会社ベビーカレンダー

代表者名 代表取締役 安田 啓司

(コード番号: 7363 グロース市場)

問合せ先 取締役CFO 三宅 英樹

電話番号 03-6631-3600

前CFOによる広告収益入金に係る不正疑義及び特別調査委員会

の設置に関するお知らせ

当社は、広告収益入金（YouTube／Google AdSense等）に関し、当社が受領すべき入金の一部が入金されていない可能性が判明いたしました。社内調査の結果、前CFOが当該資金を不正に着服した疑いがある事案として対応しております。昨日開催の取締役会において、事実関係の解明、影響範囲・金額の確定および再発防止策の策定等を目的として、特別調査委員会（以下「本委員会」）を設置することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様に、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

記

## 1. 現時点での判断

- (1) 当社の広告収益入金（YouTube/Google AdSense等）に係る入金について、前CFOによる資金の不正着服（横領）が判明しております。
- (2) 本件は、2026年1月、決算集計作業の過程で入金状況に不整合（イレギュラーな取引）が見受けられたことを端緒として判明したものであり、当社は社内調査および関連資料の確認を進めています。本件は、広告収益入金に係る資金の不正着服（横領）等が疑われる事案です。前CFOの退任日は2025年3月28日です。
- (3) 社内調査の対象期間（暫定）：現時点での不正疑義のある行為が行われた可能性のある期間は、2023年11月から2024年8月です。

(4) 金額の規模感：現時点の社内実情では、当社が受領すべき入金が当社に入金されていない可能性のある金額は、概ね9百万円台程度となる可能性があります（暫定値）。  
※上記事項は現時点の把握に基づくものであり、影響範囲および金額等は引き続き精査中です。

## 2. 本委員会の設置目的

本委員会は、主として以下を目的として調査を行います。

- (1) 事実関係（期間・手口・影響範囲・金額）の調査・確認
- (2) 類似事象・関連事象の有無の調査・確認
- (3) 原因分析および再発防止策の提言
- (4) 必要に応じ、回収・法的対応等の検討

## 3. 本委員会の構成・独立性の確保

- (1) 本委員会は、外部専門家を中心に構成し、調査の中立性・客観性の確保に努めます。
- (2) 委員の氏名等の詳細は、決定次第、速やかにお知らせいたします。

## 4. 今後の対応および業績への影響

- (1) 当社は、本委員会の調査に全面的に協力するとともに、会計監査人および関係当局と連携し、適切な会計処理および開示対応を進めてまいります。
- (2) 本件の影響額、影響範囲、開示書類等の訂正要否については精査中であり、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。
- (3) 本委員会の調査期間は、概ね3か月程度を見込んでおります。中間的に開示すべき事項が生じた場合には適時に開示し、最終報告の取りまとめ後、速やかに内容を公表いたします。

## 5. 決算短信の公表予定日の変更（見込み）

なお、2025年12月期決算発表（決算短信）は、当初2026年2月13日を予定しておりましたが、特別調査委員会の調査が同日までに完了しない見込みであること、ならびに監査手続に要する期間を踏まえ、同日での公表は行わない予定です。今後の公表予定日が確定次第、速やかに開示いたします。

以上